

会 議 録

会議名称	タウンミーティング (御館)	記録者	農林水産課 課長補佐
日 時	平成29年9月12日(火) 午後7時～午後8時50分		
場 所	御館会館		
出席者	<p>町 : 町長、副町長、教育長、総務課長、財政課長、企画振興課長、健康福祉課長、地域整備課長、学校教育課長、文化財室長、議会事務局長</p> <p>区長会 : 御館区長</p> <p>住 民 : 17人</p>		
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 町長あいさつ 3 出席者紹介・開催趣旨説明(総務課長) 4 町政報告(財政課長、企画振興課長) 5 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校・保育所統廃合について(学校教育課長・健康福祉課長) ・下水道使用料について(地域整備課長) ・地区等からの要望等 6 フリートーク 7 閉会 		
会議結果	<p>5 意見交換～</p> <p>※(小学校・保育所統廃合について)</p> <p>●質問(区民)</p> <p>町の説明の統廃合等については、反対するつもりは無いが、資料は、将来的には悪い状況にいく方向のことしか書いていない。内容はわかるが企業誘致、雇用の拡大など色々と将来の計画に向けての夢のあるような提案も盛り込んだ資料で説明をしてほしい。</p> <p>○回答(町長)</p> <p>指摘のありました企業誘致など、町づくり全体の計画として検討したい。人口を増やす努力をしたい。タウンミーティングの意見を踏まえて反映させていきたいと思っておりますのでお願いします。</p> <p>●意見(区民)</p> <p>負の遺産を残すことはしてほしくない。考えている間に即実行してほしい。</p>		

生きた税金の使い方をしてほしい。

●質問（区長）

町としては現状のことを数字に表して、このままの状況で行くと大変なことになると我々、区民に説明をしてもらっております。しかし、先程、質問があったとおりの夢と希望があるようなものも盛り込んだ形の資料づくりしていかないと皆も納得もしていかないので検討してほしい。

○回答（総務課長）

説明が不十分で申し訳ございません、今回の意見も参考に検討していきたいと考えておりますのでお願いいたします。

●質問（区民）

保育所、小学校の統廃合についてですが説明の内容によると進めていく方向なのでしょうか？

○回答（町長）

現在は、白紙の状態です。

●質問（区民）

状況によっては、統廃合も早まる場合もあるということですか？

○回答（町長）

状況によります。

※（下水道使用料について）

無

※タウンミーティング要望等における回答

●タウンミーティングのための要望、意見、提案、質問等を先に提出するのはいかがなものか。このペーパー以外に質問が出るのはもっともなことである。

○回答（総務課長）

タウンミーティングを限られた時間で開催させていただいていることから、時間を有効に使うためにも、事前に開催地区から要望等をいただき、開催当日に速やかにかつ正確な情報提供をするためのものであり、ご理解願いたい。

●農業短大跡地への企業誘致について(葡萄ワイナリー等の農業関係の誘致)

○回答(企画振興課長)

旧農業短大及び放牧場用地の再利用については、県と民間等からの利用意向の有無を定期的に確認している状況であります。

現在、跡地利用については、県にも確認しましたが未定であります。

両用地とも良い土地であります。県、町も財政面等から単独での公共施設としての活用は難しいと考えています。

今後も、町としては、集落から要望のあったような農業関連施設等、地域振興に資する事業計画があれば、利用目的、地元の意向等を勘案して、進めていきたいと考えております。

また、用地については、県有地でありますので、県において引き続き草刈り等の管理を実施していくとのことですのでご理解をお願いします。

●町の文化財、食材を活用した観光地の定着を図り、交流人口の増加を望む

○回答(企画振興課長)

本町は、古くから加賀、能登、越中をつなぐ交易の要衝として重要な役割を果たしてきた地域で、観光資源は、ご提案のとおり自然や歴史・文化的資源が豊富であります。

観光入込客数では、近年約20万人前後で推移していましたが、平成27年3月の北陸新幹線金沢開業以後では、約30万人の観光客が訪れております。

しかし、その多くは日帰りかつ通過型が中心の観光形態になっており、豊富な観光資源を活かした誘客促進や滞在型観光地への転換などを図る必要があります。

このような現状を打開するため、総合戦略を策定しその中で交流人口の拡大に向け事業を進めております。

内容は今浜海岸の旧ダイヤモンドリゾートホテル跡地に浜辺を活かした新たな交流拠点施設を民間の活力により整備し町の観光情報等を発信し誘客促進を図るものです。主な施設は宿泊施設、飲食施設、地元の農産物や特産品の販売スペースなどを併設し、平成30年の6月オープンを目指します。

町としても、交流拠点施設を核とし、まちの特産物や観光資源を活かしてひとを呼び、地域にしごとを生み出すことは、地元経済に与える波及効果は大きなものと期待しております。

花嫁のれん号は金沢駅から和倉温泉間を特急列車として運転し、途中羽咋駅と七尾駅に停車します。

今後、JR、県及び金沢以北の13市町で構成する七尾線観光列車魅力アップ協議会において、沿線自治体の観光振興が図られるよう提案したいと考えております。

●町として病院跡地、中学校跡地を10～30年の都市計画を策定し市街地を形成してほしい

○回答（企画振興課長）

旧志雄中学校及び旧志雄病院の跡地利用については、平成26年7月に地域住民及び各種団体で組織する「宝達志水町立志雄中学校等跡地利用懇話会」を立上げ、その中でそれぞれの跡地の利用方針について討議した結果の報告を受けております。

主な利用具体案として旧志雄中学校の跡地は、若者に定住してもらうための住宅地や若者が働ける企業の誘致、また、緑地や自然林などで心が癒されるような広場の整備を希望する結果となっております。その外は、児童、福祉等の公共施設の整備であります。

また、旧志雄病院の跡地についても近隣が住宅地であることから住宅用地としての整備を望む声が多い結果となっております。

両跡地の活用につきましては、利便性等場所柄もよく、まとまった土地であることから、懇話会の意見を踏まえ、人口減少対策、町の活性化のため、若者の定住や移住の促進が図られる宅地造成を基本とした跡地利用を計画したいと考えております。

●【町民センターアステラスに総合保育所の新設を行う】

相見保育所の代わりに交通事故や津波の心配のないアステラスに保育所を作る。

○回答（健康福祉課長）

相見保育所は平成22年度に建てた保育所で設備も新しく、保育所を新設する予定はございません。ご提案については、今後、保育所を新設する際に参考にさせていただきます。

●御館遺跡は県指定に指定されている。

見合った周辺整備を望む。

○回答（生涯学習課埋蔵文化財室長）

国指定史跡への申請に必要なもの

御館館跡遺跡は、平成5年の県農林事業に伴い、県教育委員会が事前調査を行い、北陸での平城としての遺構を残す、数少ない遺跡として報告され、その後町として国指定史跡の指定を目指して学術調査を行って参りました。

平成24年には、文化庁から調査指示を受けていた遺跡の補足調査について完了した所ですが、国指定への推薦を行う県教委からは、「考古学資料としては1級の遺跡だが、城の築城者・城主・どの様な役割を果たしていたかを示す史料(古文書等の文書資料)」が無いと推薦が難しいとのお話をいただいています。

現在、県や法人などで前田家家老職等の個人・法人所有の古文書整理が行われており、この中から「御館館跡」に関する文書資料の発見があればと期待している所です。

国指定には、「御館」の城主と、歴史の上でどの様な役割を果たしていたかが解る、新たな文献資料(古文書)の発見が必要になっています。

県指定史跡としての整備

城跡の整備ですが、国指定を目指しており、石川県が指定推薦を国に申請いただくまでは現状での維持管理(畑作・除草)を続けます。

県指定史跡として現況で整備する方法についても、県文化財課には相談を行ってきたのですが、県補助金の対象事業で該当するものは特にありません。

国史跡の様な、土地購入もありません。(大規模整備になれば、土地買取が主。土地の借地で整備は困難)

町単独で整備を行う場合であっても、石川県教育委員会指導の「整備委員会」を設立し、整備に係る計画書を審議作成のうえ県に提出し、県教委・県文化財保護審議会の許可承認を得て、整備工事等への設計に進むこととなります。

ただし、県指定での整備を図れば、町は国指定を「申請する事をあきらめた」と判定されてしまいます。

御館地区の歴史散策

御館館跡遺跡を含む、歴史散歩等の事業については、町公民館との共同事業として、合併後から町内全域で行っております。

以前の様に、丸1日かけてマイクロバスで回る事業では無く、お集まりいただいた場所から、2時間程度で歩いて散策できる範囲を巡り、地域の歴史や自然について、散歩で学習し、町への提言があれば、町づくりレターの活用でアイデア募集など、地域再発見的なものも含めてスタートしたものです。

地域学習会の開催であれば、以前のように、御館地区が主催し、区民を集めての学習会を「出前講座」として文化財室で対応いたします。

参考

開催してきた地域

森本・冬野・坪山―東間・東野・紺屋町・中野・三日町・御館―上田・山崎―大海川尻・北川尻・免田―門前・河原・山崎―今浜・麦生―敷浪・宿―柳瀬・出浜―荻谷・荻島―子浦・吉野家―散田・聖川―所司原・原―二口～吉崎―菅原―杉野屋

個別に、宝達山、宝達川、臼ヶ峰往来、末森城跡などを実施してきました。

町外からの参加者(県の生涯学習センターの案内にも紹介されるため)も含めて、10人から20人前後の参加で実施しています。

6. フリートーク～

●質問(区民)

下水道料金の説明の中で4地区が未整備とっておりますが何故か教えてもらえないか?

○回答(地域整備課長)

建設当時は、国の施策により一度に数億の国の補助金などで下水道事業が進められておりましたが、近年、補助金の割合も縮小し、金額も減少している。又、国、県道や下水処理場から離れている地域は、遅い計画に位置付けられている。この状況も踏まえて今後は、本管に直接つなぐ方法ではなく合併浄化槽による処理の方法で地区と話をしていきたいと考えております。

●質問(区長)

下水道料金の説明の中で、町長さんは料金を見直すと言っておりましたが、説明の中で1㎡あたり10円下げると965万円の追加財源が必要となると言っていました。下げることによって一般財源で補填することになるということになります。住民に負担が増えてしまうことで首をしめる状況になるのではないかと、町長さんは、10円、20円と料金を下げていけるのか? 又、そのようなことも検討していると言っておられるのでご意見をお聞きしたい。

○回答(町長)

他市町と比べて高く、人口増加を目指して住みよい環境づくりの施策を講じても効果が限定されてしまう。これを解消するために値下げ

を検討している。

●質問（区民）

押水クリニックを再開してもらえないか検討してもらえないか？
町立病医院もかほく市にある病院も遠いので考えてほしい。

○回答（町長）

他からも再開してほしいという意見は伺っている。
町で再開するということは難しい、又、今すぐには出来るとは返事はできないがどんな方法になるとも分かりませんが再開可能か考えていきたいと思っております。

●質問（区民）

説明資料などで統廃合などは仕方ないと思っているが、この地区は宝達小学校を中心としていたが廃校になった場合、魅力のない地区になってしまうのではないかと思います。そこで先程の質問のあった企業誘致などを考え、住民の増加、税収の増加などポイントを絞って考えていければ人口の推移なども少しは上向きになるのではないのでしょうか？

企業誘致についても、太平洋側より日本海側の方が地震に対して安全ということで志賀町にも企業が参入してきている。ポイントを絞って誘致して5年10年と先を見越して、人口、子供が増えるような方向で考えていただければ、統廃合という結論とは言えないですが、金銭面から言えば統廃合はしなくてはいけないとも思っています。しかし宝達小学校、保育所がなくなったらどうすればいいのか結果的に自分の子ども達が遠くの小学校、保育所に行くことになったら感情的になってしまう。町として直ぐにでも統廃合するというのを全面に出すのではなく、企業誘致によることも考え、人口も増やすことも視野に入れて考えてほしい。

○回答（町長）

今日の説明の中では、回答が不十分と物足りないということも多々あったかと思いますが今回の意見や今まで頂いた意見を参考に来年度以降の事業計画と将来を見据えながら取り組んでいきたいと思っております。又、大事なことは皆さんにはキチンと説明をして責任を果たしていかないと考えております。

●質問（区民）

説明資料は平成26、27年度のものであるが平成28年度の財政

	<p>状況については、何故、公表していないのか？</p> <p>○回答（財政課長） 平成28年度の財政状況については速報値ということでは出来ておりますが、現在9月議会にて提案をしている状況でありますので公表は、議会後になりますのでお願いします。</p>
--	--